

速度取締り指針

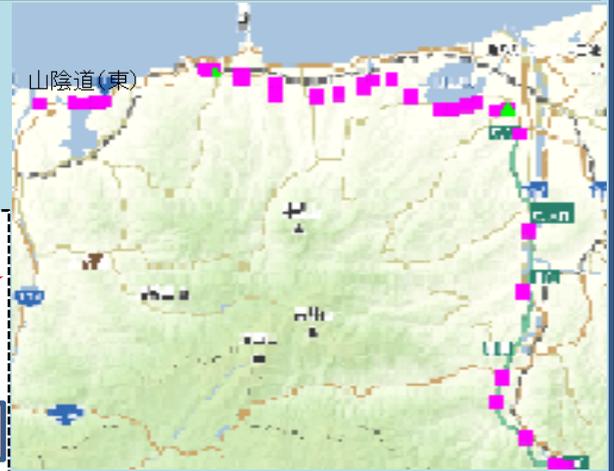
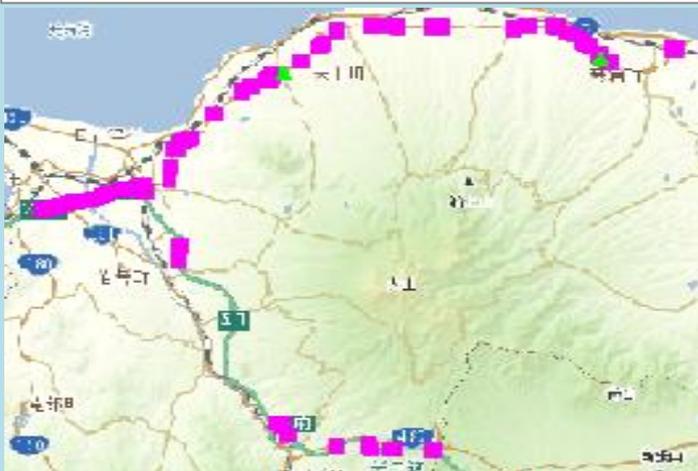
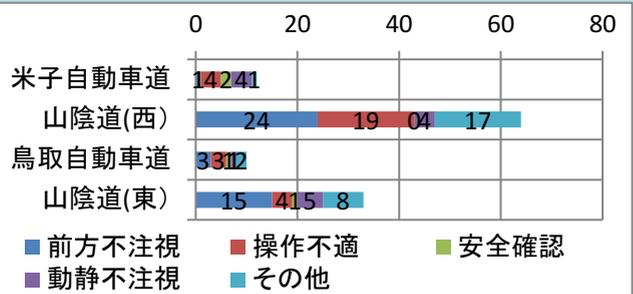
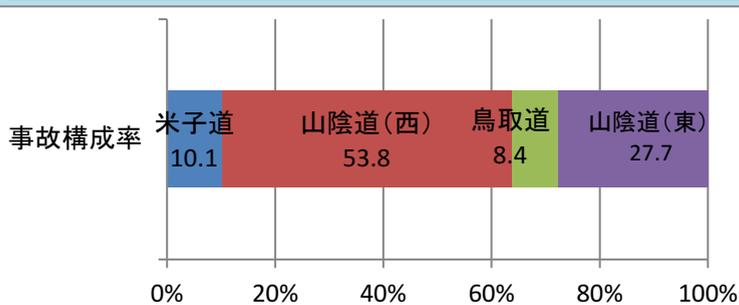
令和2年4月

高速道路交通警察隊の速度取締り重点

重点路線		規制速度
鳥取分駐隊	鳥取自動車道	70km/h
	山陰自動車道【東】 (鳥取IC～はわいIC)	70km/h
米子分駐隊	米子自動車道	70km/h
	山陰自動車道【西】 (大栄東伯IC～米子中IC)	70km/h

高速隊管轄における交通事故実態

※ 重点路線以外の路線でも取締りは行います。



交通事故発生場所
 死亡・●
 重傷・▲
 軽傷・■

★ 米子自動車道の交通事故は、岡山県境から江府IC区間の山間部での発生割合が高く、本年に入ってから8割以上がこの区間で発生しています。事故原因としては操作不敵・動静不注視が多くを占めています。また降雪等によるスリップ事故も多く発生しています。

★ 山陰道(西)の交通事故件数は、県内の高速道路の事故発生件数の5割以上を占めています。また、事故の発生時間帯は、朝夕の通勤時間帯の朝6時から10時、午後は16時から20時の発生に多く発生しています。事故原因としては、前方不注視による事故が多く発生しています。

★ 鳥取自動車道の交通事故は、昼間に多く発生しています。事故原因は、前方不注視による事故が多くなっています。
 ★ 山陰道(東)は、高速隊の管轄事故の約3割を占めており、事故原因は、前方不注視による事故が多く発生しています。

●管内の高速自動車国道等においては、令和2年1月から2月末までに、人身事故4件、物損事故119件【米子自動車道12件うち人身0件、山陰自動車(西)64件うち人身2件、鳥取自動車道10件うち人身0件、山陰自動車道(東)33件うち人身2件】の交通事故が発生しています。事故原因としては、前方不注視による事故が半数以上を占めています。今年に入り、管内で死亡事故は、発生していません。

交通指導取締り要点

● 高速道路交通警察隊では、交通事故抑止・事故発生時の被害軽減のため、速度取締りのほか、シートベルトの装着義務違反等を中心に取締りを強化します。